

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち		
取組方針	2	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう		
取組分野	4	生きがい・働きがい		
施策主管部局	福祉部			
担当課	長寿介護課			

1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
生きがい・働きがいに関する取り組みの市民満足度割合	69.1%	89.5%	0.83%	83%	83%	83%	82%

2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

(1) 高齢者が希望を持って働ける環境づくり

昨年度実施結果	課題
シルバー人材センターの組織強化、会員拡大及び就業機会の開拓などの高齢者生きがい事業に対し補助金を交付。会員数380人、延べ46,777人がシルバー人材センターを通じて就業された。	定年延長、趣味の多様化等の様々な要因で会員数及び就業者数が横ばいとなっており、社会情勢の変化に対応できる組織のあり方が求められる。

(2) 交流活動の場の充実

昨年度実施結果	課題
高齢者の自主的な組織の「いきいきクラブ」に活動支援のために補助金を交付。21団体、2,475人がいきいきクラブの活動を通じて多くの高齢者が地域の方と交流を行った。	定年延長、趣味の多様化等の様々な要因で会員数が減少傾向にある。今後は魅力ある活動を増やしていき、会員になるメリットを広く周知していく必要がある。

(3) 就労的活動支援の充実

昨年度実施結果	課題
令和4(2022)年度から就労的活動支援コーディネートを配置。延べ32人の相談対応を行った。その他関係機関とのネットワーク構築等54回活動を行った。	関係機関との連携は図っているが、相談の対応数が少ない。本事業に対する地域住民への周知が必要である。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S:躍進中、A:予定通り、B:遅れ気味)	今後の方向性
A	今後も高齢者が魅力ある多様な活動ができるように支援し、高齢者が生きがいを持って健康に暮らし続けられる環境づくりを目指していく。

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち		
取組方針	2	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう		
取組分野	4	生きがい・働きがい		
施策主管部局	福祉部			
担当課	長寿介護課			

4. 関連する事務事業の評価

関連する事務事業のR6決算総額:	49,329,368 円
関連する事務事業のR7予算総額:	60,381,000 円

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額										
いきいきクラブ活動補助事業		いきいきクラブ活動等により一層の活性化を図り、高齢者の生きがい又は健康づくりを推進し、高齢者の生活意欲の向上又は介護予防に資するとともに、明るい長寿社会の実現及び保健福祉の向上を図ることを目的、にいきいきクラブみよし連合会の事業に対し補助金を交付する。		現状維持	いきいきクラブの活動を支援するため今後も継続して補助する。 今後のいきいきクラブの活動事業において、会員になるメリットをいきいきクラブ連合会の事務局である社会福祉協議会に検討を促す必要がある。					
長寿介護課										
R6決算額					会員になるメリットを検討する必要がある。					
5,632,000 円										
R7予算額		施策内優先度		B						
5,636,000 円										
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標		
(指標名)	(単位)									
いきいきクラブ加入率	%	23.8	21.8	21.0	30.0	30.0	30.0	30.0		

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)					
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組					
R7予算額									
シルバー人材センター補助事業		豊かな経験と技術を持つ高齢者に対し、安全で働きやすい就業の場を提供することにより、健やかでいきいきとした老後の生活の維持を図ることを目的に、シルバー人材センターが行う組織の強化、会員の拡大及び就業機会の開拓など高齢者の生きがい事業に対し、補助金を交付する。		現状維持	高齢者の生きがい・働きがい確保するためにも、シルバー人材センターの適正な運営が必要であることから、今後も継続して補助していく。				
長寿介護課									
R6決算額									
38,506,863 円									
R7予算額		施策内優先度		B	会員の確保につながるよう、シルバー人材センターに啓発の強化を依頼する。				
48,994,000 円									
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
(指標名)	(単位)								
シルバー人材センターの受託件数	件	1,937	2,043	2,017	2,150	2,200	2,250	2,300	

